

四半期業績推移 (百万円)		20年3月期					9期		22年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	5,231	5,383	6,101	6,040	6,074	7,269	6,592	7,841	7,974	8,821		
前年比	-3.7%	23.9%	24.7%	0.0%	16.1%	35.0%	8.0%	29.8%	31.3%	21.4%		
売上総利益	2,404	2,435	3,003	2,598	2,503	2,891	2,786	2,807	3,427	3,613		
前年比	0.7%	17.1%	28.7%	3.8%	4.1%	18.7%	-7.2%	8.0%	36.9%	25.0%		
売上総利益率	46.0%	45.2%	49.2%	43.0%	41.2%	39.8%	42.3%	35.8%	43.0%	41.0%		
販管費	2,499	2,440	2,592	2,785	2,679	2,861	2,939	3,465	3,565	3,708		
前年比	14.3%	10.0%	8.7%	16.6%	7.2%	17.3%	13.4%	24.4%	33.1%	29.6%		
売上高販管費比率	47.8%	45.3%	42.5%	46.1%	44.1%	39.4%	44.6%	44.2%	44.7%	42.0%		
営業利益	-94	-5	409	-186	-175	30	-154	-658	-138	-95		
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
営業利益率	-	-	6.7%	-	-	0.4%	-	-	-	-		
経常利益	-106	-41	325	-203	-161	93	-200	-703	59	-88		
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
経常利益率	-	-	5.3%	-	-	1.3%	-	-	0.7%	-		
当期利益	-18	-126	163	-217	-143	-100	-192	-1,670	-21	-108		
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
当期利益率	-	-	2.7%	-	-	-	-	-	-	-		
累計値	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計
売上高	5,231	10,614	16,715	22,755	6,074	13,343	19,935	27,776	7,974	16,795		
前年比	-3.7%	8.6%	14.0%	9.9%	16.1%	25.7%	19.3%	22.1%	31.3%	25.9%		
売上総利益	2,404	4,839	7,842	10,440	2,503	5,394	8,180	10,987	3,427	7,040		
前年比	0.7%	8.3%	15.3%	12.2%	4.1%	11.5%	4.3%	5.2%	36.9%	30.5%		
売上総利益率	46.0%	45.6%	46.9%	45.9%	41.2%	40.4%	41.0%	39.6%	43.0%	41.9%		
販管費	2,499	4,939	7,531	10,316	2,679	5,540	8,479	11,944	3,565	7,273		
前年比	14.3%	12.1%	10.9%	12.4%	7.2%	12.2%	12.6%	15.8%	33.1%	31.3%		
売上高販管費比率	47.8%	46.5%	45.1%	45.3%	44.1%	41.5%	42.5%	43.0%	44.7%	43.3%		
営業利益	-94	-99	310	124	-175	-145	-299	-957	-138	-233		
前年比	-	-	2,718.2%	-90.1%	-	-	-	-	-	-		
営業利益率	_	-	1.9%	0.5%	-	-	-	-		-		
経常利益	-106	-147	178	-25	-161	-68	-268	-971	59	-29		
前年比		-	104.6%	-	-	-			-	-		
経常利益率	-	-	1.1%	-0.1%		-	-	-	0.7%	-		
			,	,.								
当期利益	-18	-144	19	-198	-143	-243	-435	-2.105	-21	-129		
当期利益前年比	-18	-144	-87.3%	-198	-143	-243	-435	-2,105 -	-21	-129		

出所:会社データよりSR社作成

セグメント別業績動向:四半期

セグメント別四半期業績推移:四半期			21年3月	1期		22年3月期						
(百万円)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	40
売上高												
ビジネスプロデュース事業	573	708	739	659	508	664	467	680	614	683		
前年比	-	-	-	-	-11.3%	-6.2%	-36.8%	3.2%	20.9%	2.9%		
インキュベーション事業	4,662	4,763	5,281	5,382	5,573	6,611	6,134	7,176	7,364	-		
前年比	-	-	-	-	19.5%	38.8%	16.2%	33.3%	32.1%	-		
ベンチャー投資セグメント	253	151	311	85	141	811	21	92	33	296		
前年比	-	-	-	-	-44.3%	437.1%	-93.2%	8.2%	-76.6%	-63.5%		
ペットライフスタイルセグメント	4,212	4,425	4,719	4,961	5,192	5,545	5,836	6,286	6,639	7,053		
前年比	-	-	-	-	23.3%	25.3%	23.7%	26.7%	27.9%	27.2%		
HRイノベーションセグメント	197	185	251	324	240	257	278	317	288	342		
前年比	-	-	-	-	21.8%	38.9%	10.8%	-2.2%	20.0%	33.1%		
ファンマーケティングセグメント	-	-	-	-	-	-	-	-	401	461		
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他セグメント	-	-	-	-	-	-	-	442	-	-		
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
内部売上高又は振替高	-4	-6	0	-2	-8	-5	-9	-16	-5	-11		
旧事業区分												
プロフェッショナルサービス事業	573	708	739	659	-	-	-	-	-	-		
前年比	12.1%	26.9%	23.4%	-25.8%	-	-	-	-	-	-		
インキュベーション事業	4,647	4,696	5,241	5,344	-	-	-	-	-	-		
前年比	-5.5%	24.1%	22.0%	2.9%	-	-	-	-	-	-		
営業投資セグメント	253	151	311	86	-	-	-	-	-	-		
前年比	-82.9%	-20.1%	37.0%	-91.2%	-	-	-	-	-	-		
保険セグメント	4,197	4,358	4,680	4,922	-	-	-	-	-	-		
前年比	21.9%	21.3%	21.9%	23.1%	-	-	-	-	-	-		
その他セグメント	197	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
営業利益												
ビジネスプロデュース事業	67	245	342	313	215	379	147	313	241	239		
前年比	-	-	-	-	220.9%	54.7%	-57.0%	0.0%	12.1%	-36.9%		
インキュベーション事業	60	68	204	-270	-155	-131	-106	-768	-177	-		
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ベンチャー投資セグメント	96	-82	116	-296	-108	-276	-198	-800	-115	-9		
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ペットライフスタイルセグメント	-6	186	109	44	-13	156	103	30	74	35		
前年比	-	-	-	-	-	-16.1%	-5.5%	-31.8%	-	-77.6%		
HRイノベーションセグメント	-30	-36	-21	-18	-34	-11	-11	2	-27	-38		
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ファンマーケティングセグメント	-	-	-	-	-	-	-	-	-109	-96		
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他セグメント	_	-	-	-		-	-	442	-	_		

^{*}表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全社費用	-221	-241	-213	-229	-235	-219	-194	-257	-202	-226
旧事業区分										
プロフェッショナルサービス事業	67	245	342	313	-	-	-	-	-	-
前年比	36.7%	155.2%	159.1%	-16.5%	-	-	-	-	-	-
インキュベーション事業	79	36	194	-254	-	-	-	-	-	-
前年比	-78.4%	-	240.4%	-	-	-	-	-	-	-
営業投資セグメント	96	-82	116	-296	-	-	-	-	-	-
前年比	-66.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
保険セグメント	-17	118	78	42	-	-	-	-	-	-
前年比	-	-	-68.7%	-	-	-	-	-	-	-
その他セグメント	-30	-36	-21	-18	-	-	-	-	-	-
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

出所:会社データよりSR社作成

セグメント別業績動向:累計

セグメント別四半期業績推移:四半期累計		20年3月期			21年3月期				22年3月期		
累計値	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計 3Q累	計 4Q累計
売上高											
ビジネスプロデュース事業	573	1,281	2,020	2,679	508	1,172	1,639	2,319	614	1,297	
前年比	-	-	-	-	-11.3%	-8.5%	-18.9%	-13.4%	20.9%	10.7%	
インキュベーション事業	4,662	9,425	14,706	20,088	5,573	12,184	18,318	25,494	7,364	-	
前年比	-	-	-	-	19.5%	29.3%	24.6%	0	32.1%	-	
ベンチャー投資セグメント	253	404	715	800	138	949	970	1,062	33	329	
前年比	-	-	-	-	-45.5%	134.9%	35.7%	32.8%	-76.1%	-65.3%	
ペットライフスタイルセグメント	4,212	8,637	13,356	18,317	5,192	10,737	16,573	22,859	6,639	13,692	
前年比	-		-		23.3%	24.3%	24.1%	24.8%	27.9%	27.5%	
HRイノベーションセグメント	197	382	633	957	240	497	775	1,092	288	630	
前年比	-	-	-	-	21.8%	30.1%	22.4%	14.1%	20.0%	26.8%	
ファンマーケティングセグメント		_	_	-			_		401	862	
前年比									-	-	
その他セグメント				_			_	442			
前年比							_				
内部売上高又は振替高	-4	-10	-10	-12	-8	-13	-22	-38	-5	-16	
旧事業区分		-10	-10	-12	-0	-10	-22	-50	-5	-10	
プロフェッショナルサービス事業	573	1,281	2,020	2,679							
前年比	12.1%	19.8%	21.1%	4.8%				-		<u> </u>	
インキュベーション事業										<u> </u>	
前年比	4,647	9,343	14,584	19,928							
	-5.5%	7.3%	12.2%	9.5%				-	-		
営業投資セグメント	253	404	715	801	-	-	-	-	-	-	
前年比	-82.9%	-75.8%	-62.2%	-72.1%	-	-	-	-	-	-	
保険セグメント	4,197	8,555	13,235	18,157	-	-	-	-	-	-	
前年比	21.9%	21.6%	21.7%	22.1%	-	-	-	-	-	-	
その他セグメント	197	382	633	969	-	-	-	-	-	-	
前年比	-	-	177.6%	116.3%	-	-	-	-	-	-	
営業利益											
ビジネスプロデュース事業	67	312	654	967	215	594	741	1,054	241	480	
前年比	-	-	-	-	220.9%	90.4%	13.3%	9.0%	12.1%	-19.2%	
インキュベーション事業	60	128	332	62	-155	-286	-392	-1,160	-177	-285	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ベンチャー投資セグメント	96	14	130	-166	-108	-384	-582	-1,382	-115	-124	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ペットライフスタイルセグメント	-6	180	289	333	-13	143	246	276	74	109	
前年比	-	-	-	-	-	-20.6%	-14.9%	-17.1%	-	-23.8%	
HRイノベーションセグメント	-30	-66	-87	-105	-34	-45	-56	-54	-27	-65	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ファンマーケティングセグメント	-	-	-	-	-	-	-	-	-109	-205	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他セグメント	-	-	-	-	-	-	-	54	-	-	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
調整額	-221	-462	-675	-904	-235	-454	-648	-905	-202	-428	
旧事業区分											
プロフェッショナルサービス事業	67	312	654	967	-	-	-	-	-	-	
前年比	36.7%	115.2%	136.1%	48.3%	-	-	-	-	-	-	
インキュベーション事業	79	115	309	55	-	-	-	-	-	-	
前年比	-78.4%	-65.3%	-20.4%	-86.1%		-	-	-	-	-	
営業投資セグメント	96	14	130	-166		-	-	-		-	
前年比	-66.0%	-94.2%	160.0%	-		_	_	_		-	
保険セグメント	-17	101	179	221						-	
前年比	-11	13.5%	-47.0%	64.9%						-	
その他セグメント	-30	-66	-47.070	-105							
しいにしノハンド	-30	-00	-07	-103	-	_	-			-	

出所:会社データよりSR社作成



^{*}表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

^{*2021}年3月期第1四半期より、従来の「プロフェッショナルサービスセグメント」の名称を「ビジネスプロデュースセグメント」に、「営業投資セグメント」を「ベンチャー投資セグメント」に、「保険セグメント」を「ペットライフスタイルセグメント」に変更している。また、「その他」の一部を構成していた連結子会社株式会社ワークスタイルラボ(WSL社)については、「HRイノベーションセグメント」を新設し、報告セグメントとして変更している。前第1四半期のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示している。

^{*}表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

^{*2021}年3月期第1四半期より、従来の「プロフェッショナルサービスセグメント」の名称を「ビジネスプロデュースセグメント」に、「営業投資セグメント」を「ベンチャー投資セグメント」に、「保険セグメント」を「ペットライフスタイルセグメント」に変更している。また、「その他」の一部を構成していた連結子会社株式会社ワークスタイルラボ(WSL社)については、「HRイノベーションセグメント」を新設し、報告セグメントとして変更している。前第1四半期のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示している。

2022年3月期第2四半期累計(上半期)実績(2021年 11月9日発表)

概要

2022年3月期第2四半期累計(上半期)実績

- 売上高16,795百万円(前年同期比25.9%増)
- 営業損失233百万円(前期は営業損失145百万円)
- 経常損失29百万円(同経常損失68百万円)
- 親会社株主に帰属する当期純損失129百万円(同当期純損失243百万円)

進捗率

同社では、株式市況やIPO動向に伴ってベンチャー投資セグメントの業績が振幅するため、業績予想を非開示としている。

売上高

売上高は16,795百万円(前年同期比25.9%増)となった。

- ▶ ビジネスプロデュースセグメントは同10.7%増収。新規プロジェクトの受注高は、コロナによる産業構造の変革の機運の高まりを契機に環境・社会分野のプロジェクトが増加しており、2022年3月期第1四半期に引き続き、当第2四半期も堅調な推移を継続している。
- ▶ ベンチャー投資セグメントは同65.3%減収。2022年3月期に同社が見込んでいる主なキャピタルゲインの発生は当下期に集中している。当第上半期には大きな回収はなかった。また、減損の発生もなかった。
- ペットライフスタイルセグメントは同27.5%増収となった。新規保険契約数が旺盛なペット需要を背景に堅調に推移したことにより、売上高が前年同期比で拡大した。
- ▶ HRイノベーションセグメントは同26.8%増収となった。新型コロナウイルス感染症の影響による相殺もあったが、 DX化の対応を含めた営業体制強化などの施策により売上規模が拡大した。
- ▶ ファンマーケティングセグメント(2021年2月より営業開始)の売上高は862百万円(前年同期はなし)となった。

営業損失

営業損失233百万円(前期は営業損失145百万円)となった。

- ▶ ビジネスプロデュースセグメントは前年同期比19.2%減益。プロジェクトの増加に伴い増収となったが、基盤拡張のための人材補強投資、ソーシャルインパクトボンド(SIB)などの事業拡大および受注進展に伴う人材不足を補うための外注費増などにより減益となった。
- ベンチャー投資セグメントは124百万円の営業損失計上(前期は営業損失384百万円)。背景は売上と同様。減損の 発生はなかった。
- ペットライフスタイルセグメントは前年同期比23.8%減益。前年同期比増収となるも、保険契約の伸展に伴う諸手数料および集金費や新規契約獲得に係る事業費、保険金請求件数の増加による正味支払保険金や損害調査費が増加した。尚、損益実態を把握する上で有用な指標である調整後利益では営業利益580百万円(前年同期は調整後営業利益422百万円)となった。
- ▶ HRイノベーションセグメントは65百万円の営業損失計上(前期は営業損失45百万円)。2021年3月期に引き続き規模は拡大傾向にあるが、成長のための投資も継続しているため、損失計上となった(但し、損失額は縮小)。
- ファンマーケティングセグメントは205百万円の営業損失を計上した(前年同期はなし)。新型コロナウイルス感染症の影響による一部事業低迷への対応により、当初会社想定以上の損失を計上する結果となった。



投資先含み益の状況

▶ 同社は、各事業特性に応じた業績指標を明確化するため、従来のNAV(全事業価値合算)からビジネスプロデュース事業の評価を除外したNAVの開示に変更した。ビジネスプロデュースを除外したNAVは、2022年3月期第2四半期(2029年9月)末時点で22,300百万円(インキュベーション事業は保有投資資産のみを時価評価の対象としている)。一方、同時点で当該簿価は7,900百万円であり、含み益が14,400百万円であることが逆算される。

※同社は、同社の重要な子会社であるアイペット損害保険株式会社に関して、普通責任準備金を未経過保険料方式により算定し、異常危険準備金繰入額の影響を排除した利益(調整後利益)を、損益実態を把握する上で有用な指標としている。そのベース(調整後利益ベース)では、同社全体の調整後経常利益441百万円(前期は経常利益210百万円)であった。

2021年3月期第1四半期において、従来の「プロフェショナルサービスセグメント」の名称を「ビジネスプロデュースセグメント」に、「営業投資セグメント」を「ベンチャー投資セグメント」に、「保険セグメント」を「ペットライフスタイルセグメント」に変更している。また、「その他」の一部を構成していた連結子会社株式会社ワークスタイルラボ(WSL社)については、「HRイノベーションセグメント」を新設し、報告セグメントとして変更している。2020年3月期第1四半期のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示している。

ビジネスプロデュース事業

ビジネスプロデュースセグメント

売上高は1,297百万円(前年同期比10.7%増収)、営業利益は480百万円(同19.2%減)となった。

- 同事業は、「次代を担う大きな事業創造」(=ビジネスプロデュース)をコンセプトに、主に大企業向けの事業創造支援や成長戦略立案支援に関する戦略コンサルティング、M&Aのファイナンシャル・アドバイザリーを提供している。
- ▶ 売上高は、新規プロジェクトの受注高は、コロナによる産業構造の変革の機運の高まりを契機に環境・社会分野のプロジェクトが増加しており、2022年3月期第1四半期に引き続き、当第2四半期も堅調な推移を継続している。当上半期売上高は前年同期比10.7%増収となった。一方、セグメント利益は、基盤拡張のための人材補強投資、ソーシャルインパクトボンド(SIB)などの事業拡大および受注進展に伴う人材不足を補うための外注費増などにより、同19.2%減益となった。
- ▶ 収益基盤強化のため、人材投資および提携強化を加速している。

インキュベーション事業

インキュベーション事業は、ベンチャー投資セグメント、ペットライフスタイルセグメント、HRイノベーションセグメント、ファンマーケティングセグメントにより構成されている。

ベンチャー投資セグメント

売上高は329百万円(前年同期比65.3%減)、営業損益は営業損失124百万円(前年同期は営業損失384百万円)であった。

- 同セグメントでは、新規投資活動として、提携先ベンチャーキャピタルとの連携も含め、日本・インドを中心に投資を実行している。また、既存投資先ベンチャーに関しては、同社が深く支援することで成長加速が見込まれるステージ企業において資金と人材を投入している。
- ▶ 当上半期において、ビジネスプロデュース事業への経営資源傾注、投資事業のボラティリティ抑制を目的として、 国内向け投資ファンド「DIMENSION投資事業有限責任組合(DMSファンド)」の運営会社である「DIMENSION株 式会社」を譲渡することを決議し、2021年10月1日に実行した。本取引に伴い、当第3四半期以降、DIMENSION株 式会社、およびDMSファンドが同社の連結の範囲から外れる(DMSファンドに対する同社出資持分相当分のみ取 込)。
- ▶ 2022年3月期に同社が見込んでいる主なキャピタルゲインの発生は当下半期に集中している。当上半期には大きな回収はなかった。また、減損の発生もなかった。



ペットライフスタイルセグメント

売上高13.692百万円(前年同期比27.5%増)、営業利益109百万円(同23.8%減)となった。

- ▶ 同セグメントは、連結子会社アイペットHDの中核子会社であるアイペット損害保険株式会社が運営するペット向け 医療保険事業である。アイペットHDが完全子会社化したペット健康相談及びペット関連情報プラットフォーム事業 を運営する「ペッツオーライ社を連結の範囲に含めている。
- 前述の通り、同社は、当セグメントの損益実態を把握する上において、調整後利益を有用な指標としているが、そのベースでの調整後セグメント利益は580百万円(前年同期は調整後営業利益422百万円)。差異は、普通責任準備金に関する調整額(当該金額の算定を初年度収支残方式から未経過保険料方式に変更)、異常危険準備金(繰入額の影響を排除)。
- 新規契約件数が旺盛なペット需要を背景に順調に推移したことにより(当第1四半期末で678,532件:前期末比56,463件増)、売上高が拡大し、順調な成長を続けている。費用面では、保険契約の伸展に伴う諸手数料および集金費や新規契約獲得に係る事業費、保険金請求件数の増加による正味支払保険金や損害調査費が増加した。

HRイノベーションセグメント

売上高は630百万円(前年同期比26.8%増)、営業損益は営業損失65百万円(前年同期は営業損失45百万円)となった。

- ▶ HRイノベーションセグメントは、2018年8月に完全子会社化したフリーコンサルタントのマッチング・プラットフォーム事業を運営する株式会社ワークスタイルラボ(以下、WSL社)を指す。
- ▶ 新型コロナウイルス感染症の影響による相殺もあったが、DX化の対応を含めた営業体制強化などの施策により売上 規模が拡大し、成長のための人材・DX投資に関連した費用をカバーしながら、損失が縮小した。

ファンマーケティングセグメント

ファンマーケティングセグメントの売上高は862百万円(前年同期はなし)となり、セグメント損益は205百万円の営業損失を計上した(前年同期はなし)。

- ファンマーケティングセグメントは、趣味・ライフスタイルに関するメディアIP(知的財産)事業、およびデジタルマーケティング/デジタルサービスの企画・制作事業などを運営する連結子会社のピークスを指す(2021年2月より営業開始)。
- ▶ 新型コロナウイルス感染症の影響による一部事業低迷への対応により、当上半期実績は当初会社想定以上の損失を 計上する結果となった。



株式会社シェアードリサーチについて

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

連絡先

企業正式名称

株式会社シェアードリサーチ/Shared Research Inc.

TEL +81 (0)3 5834-8787

Email

東京都文京区千駄木3-31-12

. . . .

info@sharedresearch.jp

НР

住所

https://sharedresearch.jp

ディスクレーマー

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものでもありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与えうる利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示:本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

